

## 2015年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	総合政策学部	身分	教授
氏名	目加田 説子		
NAME	Motoko Mekata		

## 1. 研究課題

(和文) 日本の防衛産業と世界的 SRI 戦略

(英文) Japan's Defense Industry and Worldwide SRI Strategy

## 2. 研究期間

1年間

## 3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文)

本研究では、国内の防衛産業と SRI (社会的責任投資) の関連性について調査を試みた。特に、外交の柱である軍縮の分野における方針転換 (防衛装備移転 3 原則及び政府開発援助の軍事関連協力への拡大) が世界の SRI 市場においてどのように捉えられてきたのかに着目して研究を進めたが、政策転換から日が浅いことから、具体的事例を抽出するには至らなかった。そこで、武器産業と SRI の関係について過去の事例を参考に世界的に展開された市民社会の活動を検証した。中でも欧米において SRI 市場拡大の布石となったスーダンのダルフール紛争を事例に、資源開発、開発援助、武器産業の介入、SRI の影響力といった側面から研究を深め、その成果を論文にまとめた。

(英文)

This research focused first on the global trend of socially responsible investment (SRI), recently known more as Sustainable Investment or Social Investment, second on the changing characteristics of divestment practices in a globalized era, and third on "Save Darfur Campaign" promoted by the global civil society after ethnic cleansing in the Darfur region unfolded in the 2000s.